

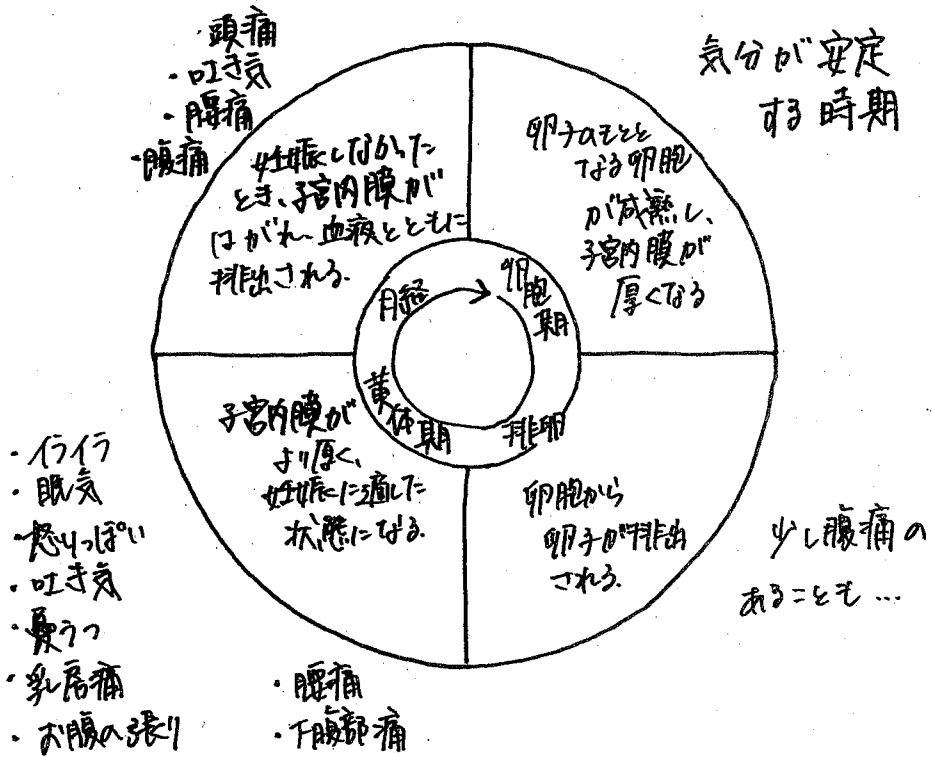
「厚生委員ユーター6月号」

＜月経の異常やトラブル＞

○主な月経の異常やトラブル

多くの女性には、月経周期（25～38日）に伴い腹痛や頭痛などの何らかの不快な症状があらわれることが、日常生活に支障をきたすほどの症状がある場合には治療が必要で。

月経のメカニズムと月経周期（25～38日）に伴いあらわれる症状



お酒と健康について

＜未成年者とお酒＞

未成年者は成人に比べてアルコールの分解が遅く、体内に長時間残ってしまい、体に悪影響を及ぼします。

脳や臓器は20歳までは発達の途中の段階です。その大切な時期にお酒を飲むと、脳の萎縮や、記憶力、判断力、思考力等の低下を引き起こす危険性があります。

また、性ホルモンに悪影響を及ぼし、二次性徴が遅れます。

心への影響としては、飲酒開始年齢が若いほど、大人になってから大量飲酒やアルコール依存症になりやすくなります。

＜アルコール依存症とは＞

少量のお酒を長期にわたり飲み続けることでアルコールへの精神的・身体的依存が形成されて自分でコントロールできなくなることを依存症と呼びます。

症状

アルコールが抜けると行行や不眠、頭痛、吐き気、下痢、手の震え、発汗、頻脈、動悸などの離脱症状が現れます。